

# しあわせ 福 祉

2026  
1  
vol.216

この「しあわせ福祉」は赤い羽根共同募金の配分金により発行されています。

## 第73回岐阜県社会福祉大会が開催されました

### 第73回 岐阜県社会福祉大会



10月29日(水)、不二羽島文化センターにおきまして、第73回岐阜県社会福祉大会が開催されました。

多年にわたり福祉活動にご尽力された方々や団体が表彰を授与されました。表彰式後の記念講演では「天使がこの世に降り立てば～ダウン症の娘とともに生きて」と題して書家の金澤泰子氏・金澤翔子氏の講演があり、池田町からは社会福祉協議会理事・被表彰者など10名で参加しました。表彰された皆さまおめでとうございます。

#### 【岐阜県社会福祉協議会会长感謝】

●社会福祉事業協力援助者(2名)

今西 儀勝 様  
渡邊 萬壽男 様

社会福祉法人 池田町社会福祉協議会  
〒503-2417 岐阜県揖斐郡池田町本郷1628-2  
池田町福祉センター内  
☎45・8123 FAX45・9604  
Eメール:[shakyo@ikedanet.jp](mailto:shakyo@ikedanet.jp)  
ホームページ:<http://www.gifu-ikeda-syakyo.jp>

公式  
情報ツール

社協  
ホームページ



社協  
Insutaguram





# 新しい年を迎えて

社会福祉法人 池田町社会福祉協議会

会長 坪井 一雄

新年明けましておめでとうございます。会員の皆さんにおかれましては輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。日頃より、本会の発展並びに地域福祉の推進のために格別のご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

当町におきましては、平成22年の人口をピークとして、令和に入っても急激な人口減少が進んでおります。また、少子・高齢化・核家族化も急速に進み、家族機能の低下や子育ての不安など、地域社会を取り巻く環境が大きく変化しています。本会では地域福祉の推進を図ることを目的として、地域住民、ボランティアの皆さんにご参加いただき、公共性の高い組織として活動しております。

昨年は日本各地において地震や豪雨、大火災による災害が発生し、多くの方がなくなり、また、被災されています。当町においても災害時の支援体制を検証し、大規模な災害発生に備えて体制強化を図ってまいります。また、7月5日には支え合い☆助け合いフォーラムまるつといけだを開催し、当町の皆さんつながるまちを実現するため、その役割と協働について考え更なる力合わせをおこなっていくきっかけになればと思っています。

本年度は、第4次池田町地域福祉計画及び第5次池田町地域福祉活動計画の3年目であります。「つながり合い、お互いに幸福を分けあい、受け取れるまち」を実現するため、地区福祉連絡会や福祉ボランティア活動の支援体制の強化を進め、家族・近隣・小地域ネットワーク・町全体がつながりをもった地域福祉ネットワークが一層強固になるよう実践的な政策をさらに推進してまいります。

本会主催・町と共に開催のイベント事業であります、福祉運動会、ふれ愛の家げんき祭、健康・福祉・エコ フェアいけだが今年度も無事開催することができました。天候にも恵まれ多くの皆さんにご来場いただきました。

また、介護保険事業、障害者総合支援事業、病児・病後児保育事業は、サービス利用者の皆様の利便向上を図りながら事業を継続してまいります。

本年も会員の皆さんのご支援とご協力を心からお願い申し上げますとともに、皆さまのご健康とご多幸をお祈り申し上げ新年のご挨拶といたします。

## 「命を守るよびかけワークショップin池田町」

NHK岐阜放送局では「命を守るよびかけワークショップin池田町」を実施します。

「県内で過去に大きな災害が起きたとき避難所への避難率は1%に満たないことが多かった」という岐阜県のデータがあります。

### 過去の災害の避難所への避難率等

災害名	死 者	避難指示 (避難勧告・緊急安全確保)	避難者数	避難率
平成22年7月15日 豪雨	4名(可児市・八百津町)	116,360人	685人	0.56%
平成30年7月 豪雨	1名(関市)	242,008人	9,544人	3.94%
令和2年7月 豪雨	0名	451,216人	3,917人	0.87%
令和3年8月11日 からの大雨	0名	212,870人	1,187人	0.56%

提供:岐阜県防災課

「自分のところは大丈夫だろう…」「これまで大きな被害はなかったし…」

こうした人たちに、どんなことばで呼びかけたら避難行動を起こしてもらえるでしょうか。

NHKのホームページで公開中の「命を守る呼びかけ」を題材に、いざというときに地域の方々に届くことばを皆さんとともに考え、防災・減災につなげましょう。

- 日 時 2月16日(月)午後1時30分～(午後3時30分)
- 会 場 池田町福祉センター ホール (住所: 池田町本郷1628番地の2)
- 実 施 形 式 「対面」と「リモート」のハイブリッド開催  
オンライン(Microsoft Teamsを使用)でも参加できます。
- 参 加 費 無料
- 講 師 NHK財団 廣田直敬エグゼクティブアナウンサー
- 司 会 NHK岐阜放送局 中尾晃一郎アナウンサー
- 主 催 NHK岐阜放送局 社会福祉法人 池田町社会福祉協議会
- 参 加 申込 会場希望の方は電話で、リモート希望の方は下記必要事項をメールで、社会福祉法人 池田町社会福祉協議会までお申し込みください。  
 ①会社名(会社として参加の場合)  
 ②参加者名  
 ※複数名で参加の場合は、代表者のお名前と参加人数をお書きください  
 ③参加方式: 対面 or リモート  
 ④メールアドレス  
 ⑤電話番号  
 \*申し込み受付は、電話、メールとも1月6日(火)午前9時より開始。  
 会場希望につきましては、先着80名とさせていただきます。  
 \*お申し込みいただいた情報については、NHK財団・NHK岐阜放送局と共有させていただきます。  
 \*リモート参加希望の方には、NHKから実施要綱やオンライン上の入口をお送りいたします。  
 \*当日の会場内の映像などを、NHKおよび池田町社会福祉協議会の広報活動などに使用させていただきます。
- 申し込み・問い合わせ  
社会福祉法人 池田町社会福祉協議会 ☎45・8123 Eメール shakyo@ikedanet.jp

# 第27回 健康・福祉・エコフェアいけだ

テーマ「環境を守り 健康で福祉のまちを次世代に」  
令和7年11月16日(日)池田町中央公民館一帯で開催されました。

「健康」「福祉」「エコ」のコーナーを設け、多くの皆さんにご来場いただきまして誠にありがとうございました。

各テーマについて、展示のほか、皆さんに親しんでいただきやすいように、ボランティア団体や関係団体の皆さんによる体験のコーナーも設けました。

このイベントが、少しでも次世代につながる機会となれば幸いです。

## 開会式



運営委員長 開会宣言

## 体験コーナー



手話体験（手話サークルいけの会）



牛乳パックに自然を生けよう  
(かすみ草の会)



かんたん手作り防災グッズ  
(災害救援ネットワークいけだ、  
大垣青年会議所)

## ふれあいバザー(ボランティア団体・関係団体)



手をつなぐ親の会



ことばの教室



民生児童委員 ペンシルバルーン  
飲料配布

## 健康コーナー



健康・栄養・医療相談



軽スポーツ体験（レクリエーション協会）

## 環境コーナー



ハリヨ等の展示、  
「ハリヨを守る会」活動紹介



ハリヨを守る会



トレイのリサイクル

## 福祉の作品展

### （福祉の一行詩）

小中学生の皆さんに、身近な福祉について考えるきっかけになればとの思いで、「ふだんのくらし」のなかで感じたことを表現していただいている。

令和7年度は、510名の皆さんにご応募いただき、特選、入選合わせて54名の皆さんのが入賞されました。

### （園児の絵）

保育園・こども園の皆さんに、「家族や福祉に関するここと」でポスターを描いていただきました。食に関するこことや立体的な画法などとても工夫されており、140名程の園児の皆さんにご協力いただきました。

### （絵手紙）

伝えたい私の気持ち、日々の暮らしで感じることを心のままにありのままに絵手紙にしたためていただきました。町内外問わずの募集で、はじめて挑戦された方や社会福祉施設の皆さんなど多くの皆さんにご応募いただきました。



福祉協力校



園児の絵・福祉の一行詩



絵手紙



# 池田ふれあいサポートセンター



## 「病児・病後児保育室ひまわり」「コミママ」「放課後等デイサービスとらいあんぐる」

明けましておめでとうございます！今年も皆さんに安心してご利用いただける「病児・病後児保育室ひまわり」「コミママ」「放課後等デイサービスとらいあんぐる」を目指し、職員一同努めてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

昨年は多くの方にご利用をいただき、ありがとうございました☆ 今年も、用事やリフレッシュの際に「コミママ」をぜひご利用ください！「ひまわり」では、お子さんの体調不良の時、ご家庭に代わって看護と保育を行います。お仕事等の都合でお困りの時にはぜひご利用ください。「放課後等デイサービスとらいあんぐる」では、ひとりひとりに合った支援を心掛けてまいります。

今年も皆様にとって良い1年になりますように。



### 申し込み・問い合わせ

池田ふれあいサポートセンター ☎45・3916

ます。多くのボランティア団体の皆さんにご協力頂き、「げんき祭」を催すことができなどがあり会場は一層盛り上がりました。



お客様が懐かしさと楽しさを同時に感じられる時間となりました。また、ボランティア団体の皆さんによるバザーなどがあり会場は一層盛りめになりました。

あなたでも知っている懐かしい曲を中心に構成され、利用者が所属しているダンスチーム(ones)のパフォーマンスも披露されました。出演者だけでなく会場にみえるお客様もダンスに加わって楽しむ方がみえ会場全体が一体となつて盛り上がる様子が印象的でした。パフォーマンスの方のお話やエピソードも紹介され、会場の雰囲気を更に深めました。

『嬉しがり屋ゆきぢ&ちよわ』様の夫婦デュオはど

き祭」を開催しました。今年の会場はハロウィンらしい雰囲気に包まれ来場されるお客様の多くが仮装を楽しんだり、飾り物を身に着ける姿も見受けられました。「トリック・オア・トリート」と声をかけてくださつた方にはお菓子をお渡しました。

## げんき祭 ハロウィン感満載・ 大盛況



池田町障害福祉サービス事業所  
fureainoie  
ふれ愛の家

## 法人会費

(敬称略)

ありがとうございました。

○サンローヤル  
1口



## 善意のご寄付ありがとうございました

### ○社会福祉事業へ

- 50,000円
- …いび川農業協同組合 様
- 5,000円…匿名 様



### ○食料支援事業へ

- お米 29kg 匿名 様
- お米 30kg 匿名 様
- お米 30kg 匿名 様

## しあわせ相談センター

お気軽にお問合せください

場所：福祉センター 相談室  
時間：午後1時～4時  
お問合せ：池田町福祉センター ☎45・8123

### 1月・2月 相談日程

#### 障がい者相談

1月13日(火)・2月10日(火)

#### 結婚相談

1月11日(日)・2月 8日(日)

1月26日(月)

#### 生活相談

1月20日(火)・2月17日(火)

#### 法律相談

2月24日(火) \*利用料1,000円

\*生活相談・法律相談は前日までの予約制です



## 温かさが広がる学校を目指して

温知小学校では、主に、委員会活動をはじめとする特別活動、「総合的な学習の時間」や「生活科」の時間などを通して、福祉について学んでいます。日頃の学校生活の中で確かに育まれている、温かい「思いやり」の心を紹介します。

### 「よいこと見つけ」の取組

委員会が中心となり、「よいこと見つけ」の取組を行っています。仲間のよいところを見つければ、「よいこと見つけ」のカードに書いて、放送室の横に置いてあるかごに入れます。委員会でカードの内容を確かめて、朝と昼の全校放送で紹介した後、相手の児童に届けます。放送で紹介されると、カードを書いた子ども、書いてもらった子ども、それぞれのクラスの仲間も、みんな素敵な笑顔を見せてくれます。クラス内で仲間のよいところを見つける姿も見られ、紹介することでクラスの中にも笑顔があふれています。相手のよさを自分にも取り入れようと思う子が増え、温かい姿が多く見られるようになりました。

### ふれあい班活動（縦割り班）

栽培委員会では、春に「マリーゴールド」「百日草」「千日紅」などの花の種を植えたり、揖斐川工業さんからいただいた花の苗を育てたりしています。毎日の水やり、草取り、花壇への植え替えなど、大切にお世話をしてきました。この花々をお話になつている地域の方にお礼として渡しています。また、各学級にも配り、教室に飾っています。地域の方に喜んでいただけたこと、教室の仲間が花を見て笑顔になつたことがとてもうれしいです。



「よいこと見つけ」カードを入れる学年ごとのかご



ふれあい班遊びの様子



栽培委員の写真

### 栽培委員会の取組

栽培委員会では、春に「マリーゴールド」「百日草」「千日紅」などの花の種を植えたり、揖斐川工業さんからいただいた花の苗を育てたりしています。

6年生から6年生まで縦割りでの「ふれあい班」があり、活動を行っています。

6年生が班長となり、毎日の掃除と月ごとの「ふれあい班遊び」をリードしています。掃除では、上級生が下級生に掃除のやり方を教えていたり、低学年だけでは難しい場所の掃除を手伝つたりしています。ふれあい班遊びでは、話し合つて決めた遊びをみんなで行つています。どの子も他の学年との交流が楽しみなようで、いつもとても楽しそうに活動しています。



## 池田町立福社活動 温知小学校

### ～福祉協力校の活動紹介～

### 4年生の取組

4年生は、毎月、「まごころ弁当」の掛け紙を書いています。「まごころ弁当」がどのように作られているのか見学をさせていただきました。栄養面だけでなく、見て喜んでもらえるように色どりにもこだわつてしたり、旬の食材を取り入れて季節感を味わつてもらえるように配慮していたりすることを知り、子どもたちはとても驚いていました。盛り付けのお手伝いもさせていただき、ボランティアの皆さまの大変さを実感することができました。

また、「総合的な学習の時間」に、高齢者体験や車いす体験を行い、普段の生活の中でどんなことに困つてみえるのかについて考えました。ゴーグルや耳当て、ゴム手袋をして新聞を読んでみたり、お箸を持ってみたりする体験の中で、視界が狭くなり見えにくくなること、聞きづらくなること、持ちにくく食事の際に困ることなど実感しました。また、手足にサポートバーをつけて体の動きを制限し、歩いたり階段を下りたりしてみました。思うように体が動かず、恐怖感を味わいました。このような擬似体験することにより、高齢者の困り感に気づくことができました。活動を終えると、「おばあちゃんの手を取つてささえてあげたい」「ゆっくりと大きな声で優しく声をかけたい。」など相手を思いやる感想をもつ児童が多くいました。



まごころ弁当の写真



高齢者擬似体験の写真

相手の立場を思いやり、仲間と励まし合いながら自分事として学び、実践する姿がたくさん見られるような活動を今年も進めていきます。